

梅坪小地域学校共働本部だより

かけ橋

令和7年11月13日発行 №.40

特別支援学級の 子どもたちがイモ掘り —地域の方と一緒に—

梅坪小学校では10月14日（火）から後期がスタートしました。読み聞かせも新メンバーが加わり、第2期が始まりました。

さて、今年も特別支援学級の子どもたちがサツマイモを育てています。先日、そのサツマイモを地域の方と掘り、クリスマスリースの土台作りに取り組みました。後期も引き続き、共働本部の活動へのご協力をよろしくお願いします。

特別支援学級がサツマイモ掘りを

11月4日（火）に特別支援学級の子どもたちが、8名の地域ボランティアの方と一緒にサツマイモ掘りを行いました。プール北と校舎西の畑で育てたサツマイモを収穫しました。今年は夏の暑さのため、例年より収穫量は少なかったといいます。その後、サツマイモの葉っぱを取り除いたツルで、クリスマスリースの土台を作りました。子どもたちもボランティアの方も毎年取り組んでいることですが、苦労しながらも作り上げることができました。この土台を使って、12月上旬にクリスマスリースの飾り付けを行うことになっています。この飾り付けにもボランティアの方に来ていただく予定です。



読み聞かせボランティアに応募を



読み聞かせ第2期（10月～12月）が始まりました。第1期と同じように、月1回の各教室にての「朝の読み聞かせ」と、低学年対象の図書室にての「昼の読み聞かせ」を実施しています。第1期を振り返ると、ボランティアの人数が少なかったため、担当者を各クラスに分担するのに苦労しました。そこで、PTAの方を対象にボランティアを再募集したところ、2名の応募がありました。加えて、担当のPTA役員の方から「地域の方にも読み聞かせボランティアを募集してほしい」という要望で、自治区にボランティア募集の案内を回覧しました。詳しくはその文書をご覧ください。本選びや読み聞かせのやり方など、経験のあるボランティアの方から助言もいただけます。また、希望者には読み聞かせの様子を見学していただけますので、ぜひ応募を検討してください。なお、読み聞かせの様子や読まれた本の一覧は、梅坪小学校のホームページの「地域学校共働本部」のページに掲載しています。

4年生実行委員がコーディネーターと顔合わせ

10月30日（木）に、4年生の6名が共働本部の部屋に来て、コーディネーターとの顔合わせをしました。話を聞くと、来年2月に地域の高齢者の方との交流会を企画しているとのことです。昨年は昔遊びで一緒に遊んだり、4年生の発表を見てもらったり、高齢者の方の演技を見せてもらったりしたそうです。そこで、高齢者クラブの代表の方と実行委員が話し合う場を設けてほしいとの要望が出されました。今後、高齢者クラブ連合会と連絡をとりながら、交流会の日時や内容を決めていくことになりました。